

## 第 14 回市民動物園会議における各委員からの意見について

項目	意見等	動物園としての考え
1 若年層の取込みについて	<p>①旭山動物園のように、観光やデートの場所として若者が来園する仕掛けや施設を整備すべき</p> <p>②年齢別のイベントや高校生や大学生向けのメニューがあってもよい</p> <p>③スマートフォンで twitter を見ている若者がリアルタイムの動物園情報を入手し、動物園に行きたくなるような仕掛けをすべき</p>	<p>①②「大人も子どもも楽しめる動物園」を目指し、「スムーズな ZOO ナイト」、「大人向け・子供向けの一日飼育体験」、「恋人たちのクリスマスナイト ZOO」等、年齢層別のイベントを実施している。今後も参加者の意見等を踏まえ内容充実を目指す。施設整備についてもご意見を反映していく。(基本計画に掲載済み)</p> <p>③現在、facebook、twitter、youtube による情報の広がり等を検証中であり、効果を踏まえ、積極的に活用していく。(基本計画に強化掲載予定)</p>
2 成果指標の設定について	<p>①費用対効果をより明確にすべき</p> <p>②人件費や施設整備費の費用対効果を検証できる指標を設定すべき</p> <p>③担当者の頑張りが見える指標を設定すべき</p>	<p>基本計画には項目ごとの特徴的な指標を設定する一方、個別の具体的な成果指標は、毎年の事業評価シートに掲載する予定(基本計画掲載済み)。指標設定にあたってはご意見を踏まえた内容とする。</p> <p>なお、今後の情報公開では経常経費の他、人件費及び施設整備費も合わせて公表する予定である。</p>
3 業務委託費について	業務委託費が支出の約半分であり合理化できないか。	可能な限り一般競争入札を導入するとともに、契約期間等について工夫していきたい。(基本計画に強化掲載予定)
4 動物説明看板について	手書きでもいいので増やしてほしい	デザイン性を考慮しつつ充実に努める。また、アジアゾーンについては、薄型ディスプレイを配置し、動物・世界の動物園・自然界の情報を提供する予定である。(基本計画に掲載済み)
5 暖かい施設について	冬に暖かい施設が必要	昨年度に第一レストハウスを改修し、夏涼しく冬暖かい施設となったほか、アジアゾーン・アフリカゾーンの建設により、これまで以上に冬期間に暖かい場所でゆっくりと観ていただけるものと考えている。(基本計画掲載済み)
6 みんなのドキドキ体験・ふれあい体験について	<p>①ドキドキ体験は、できれば時間をつなげてほしい。全部行きたい人は全部行けるようにしてほしい</p> <p>②ふれあい体験は、お金を取ってもいいからいろいろなものがあるといい</p>	<p>①「みんなのドキドキ体験」については定番メニューの拡充及び内容の充実を図る予定である。(基本計画に掲載済み)</p> <p>②「ふれあい体験」は来園者のニーズが高いものであり、ふれあいスペースの拡大、ふれあい教室の充実を図る。(基本計画に掲載済み)</p>
7 園内の植栽について	シニア層をターゲットとして、園内を「風のガーデン」のように整備することはできないか	限られた予算の中で、来園者が季節を楽しみながら散策できるよう、樹木や花壇の維持管理に努める。(基本計画に強化掲載予定)